

vol. 01

令和5年度 第1号
(年間4回発行 通巻第167号)

組合活性化情報 中央会とくしま

特集1

2023年版

中小企業白書・小規模企業白書の
特色とポイント

特集2

令和5年度 中央会事業の概要紹介

徳島県中小企業団体中央会 <http://www.tkc.or.jp/>



組合活性化情報 中央会とくしま

vol. 01

令和5年度 第1号
(年間4回発行 通巻第167号)

特集
1

2023年版
中小企業白書・小規模企業
白書の特色とポイント

2

特集
2

令和5年度
中央会事業の概要紹介

4



株式会社シンテック

9



阿波しじら織
協同組合

13



組合ホットニュース

14

- ◎ポッポ街商店街振興組合
「冬の新鮮ほっこりポッポ市を開催」
- ◎徳島県中古自動車販売商工組合
「徳島の盲導犬を育てる会へ寄付金贈呈」
- ◎徳島県木材買方協同組合
「組合でSDGs活動指針を策定」
- ◎徳島市指定上下水道工事店協同組合
「トルコ・シリア大地震への救援金」



情報連絡員レポート

17

令和5年5月の景気動向



青年部コーナー

18

- ◎青年部活動トピックス
徳島県中小企業青年中央会
・令和5年度通常総会を開催 他



女性部コーナー

20

- ◎女性部活動トピックス
とくしまレディース中央会
・令和5年度通常総会及び研修会を開催 他



中央会トピックス

21

- ◎令和5年度 通常総会を開催
- ◎令和5年度 中央会事務局組織の紹介
- ◎令和5年度 新入職員の紹介

ぶらっと寄ってみませんか？

ダイジュウパーク

24

編集
後記



表紙絵

作者:徳島県中小企業団体中央会顧問 布川 嘉樹 氏

タイトル:「黒沢湿原」

鳥の声だけが静かに響く中、水面に白い花がぶかりと浮きあがります。標高約550mにある黒沢湿原では、スイレン花の多年草であるヒツジグサが7月中旬見ごろを迎えます。湿原は県天然記念物に指定されており、希少な動植物が数多く見られます。7月中旬には、純白の羽を広げるかのように、三好市の花・サギソウも可憐な姿を見せ始めます。



特集

1

2023年版 中小企業白書・小規模企業 白書の特色とポイント

中小企業庁から2023年版中小企業白書・小規模企業白書が発表されました。今年の白書では、中小企業・小規模事業者の動向に加えて、中小企業が変革の好機を捉えて成長を遂げるための必要な取組や、小規模事業者が地域課題を解決し、持続的な発展を遂げるために必要な取組等について、企業事例を交えて分析が行われております。

総論では、「中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境が激変する時代を乗り越えるため、価格転嫁に加えて、GXといった構造変化も新たな挑戦の機会と捉えた投資の拡大などに取り組み、生産性向上や賃上げを促進していくことが重要」と指摘され、中小企業白書において投資やイノベーション、賃上げの取組が期待される成長企業に焦点を当てるとともに、小規模企業白書では、少子高齢化・人口減少に伴い、地域の社会課題等が顕在化する中でも、小規模事業者の持続的な成長を促していくことが重要、との観点からソーシャルビジネスを通じた地域課題解決等が取り上げられております。なお、詳細や全文については、中小企業庁サイトでご確認いただけますので、併せてご参照ください。

<https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/chousa/index.html>

1. 2023年版中小企業白書・小規模企業白書の特色

中小企業・小規模事業者の動向に加えて、中小企業が変革の好機を捉えて成長を遂げるために必要な取組や、小規模事業者が地域課題を解決し、持続的な発展を遂げるために必要な取組等について、企業事例を交えて分析を行いました。

2. 2023年版中小企業白書・小規模企業白書のポイント

(総論)

- 足下の新型コロナや物価高騰、深刻な人手不足など、中小企業・小規模事業者は、引き続き厳しい状況にあります。
- こうした中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境が激変する時代を乗り越えるため、価格転嫁に加えて、GXといった構造変化も新たな挑戦の機会と捉えた投資の拡大等に取り組み、生産性向上や賃上げを促進していくことが重要です。

(成長に向けた価値創出の実現 / 新たな担い手の創出)

- 企業の中長期的な成長に向けて、競合他社と異なる価値を創出するための「戦略」と、構想と実行の核である「経営者」に今回着目しています。
○戦略については、競合他社と異なる価値創出のあり方を反映した戦略の構想や実行を通じて差別化を図ることが重要です。
○経営者については、企業の戦略構想・実行力を支え、成長を促す外部プレーヤーの存在が重要な実例も存在します。また、経営者仲間との積極的な交流を通じて、企業の成長意欲を喚起していくことも重要です。
- 価値創出のための戦略を実現するためには、経営者を支える内部資源（リソース）・体制の充実も重要な要素であり、人材戦略の策定やエクイティ・ファイナンスの活用に向けたガバナンスの構築・強化は、こうした戦略実現に資する人材や資金の獲得を促す手段となります。
- 事業承継・M & A は、経営資源の散逸を防ぐとともに、経営者の世代交代を通じた企業変革の好機であり、若い後継者ほど、新しい商品・サービスの提供といった事業再構築に取り組んでいます。

(小規模事業者における地域課題の解決)

- 地域の社会課題解決に事業の一環で取り組む事業者は今後も増加が予想され、自治体による事業者への期待も高まっています。
- 地域課題解決に持続的に取り組む上で、事業の社会的意義（ソーシャルインパクト）の検討・提示や複数地域への展開は、収支の確保や円滑な資金調達の観点から重要です。
- 地域課題解決において、事業者と自治体のそれぞれが課題を抱えており、その解決に向けて、両者をつなぐ組織・団体は、重要な役割を果たす可能性があります。

(中小企業・小規模事業者の共通基盤)

- 中小企業・小規模事業者の取引適正化に向けては、「価格交渉促進月間」の実施とその結果を踏まえた情報の公表や親事業者の経営陣に対する指導・助言等の実施が必要です。
- 中小企業のデジタル化に向けては、経営者の積極的な関与にとどまらず、ビジョン・目標の設定や業務の棚卸しなどを戦略的に実施している企業ほど進展しています。また、必ずしも高度なスキルを持つデジタル人材がいなくても、デジタル化を進展させることは可能です。
- 中小企業支援機関については支援実績等の見える化を進め、支援機関同士の連携・切磋琢磨を促すことが重要です。また、経営力再構築伴走支援は、全国的に取組が進展しており、より支援の効果を高めるためにも、支援ノウハウの蓄積や支援機関内の相談員の能力向上が必要です。

引用：2023年版中小企業白書・小規模企業白書概要（中小企業庁）

特集 2

令和 5 年度 中央会事業の概要紹介

中央会では、組合事業の活性化と健全なる組合運営が図れるように、本年度も引き続き組合の方々に利用していただくための各種事業を展開してまいりますので、お気軽にお問合せ・ご相談ください。

事業を活性化、見直したい

組合・組合員企業経営サポート事業

(1) 専門家相談事業（2回）

組合等に対する指導のうち、法律・税務・技術・経営・公害・保安・コンピュータ・マーケティング・デザイン問題等に関する専門的な問題について、外部専門家（弁護士・公認会計士・税理士・技術士・中小企業診断士等）を活用し、適切な指導を行います。〔専門支援員〕

(2) 組合特定問題研究会（4回）

組合及び業界団体等を対象に、特定の問題に精通する専門家を講師として招聘して解説を受け、これらに対して集団討議・研究を行います。〔専門支援員〕

スキルアップ事業

（2組合）

中小企業を取り巻く環境は、規制緩和、技術革新の進展等様々な変化が生じ、厳しい環境変化に直面しています。このような環境変化に対応するための技術革新への取り組みは今後ますます重要となっています。

このような状況に鑑み、本事業により組合や未組織グループの技術向上の取り組みをスムーズにし、環境変化への積極的な対応を図ります。〔連携推進課〕

組合管理者等講習会

（1回）

組合は中小企業振興の要請から種々の税法上の特典が与えられており、これらの特典は各種税法に及び、積極的に取り組むことが必要であります。特に組合会計は一般事業会計処理と異なり組合特有の会計処理が義務づけられています。これらに対応する決算・税務手続と定款上義務付けられている各種積立金の処理の方法をスムーズに進めるため、専門家を招聘し決算実務講習会を開催します。〔組織支援課〕

小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業

（原則1組合）

組合や組合員の「経営基盤の強化」「生産性の向上」を目指した「既存の共同事業の改善」「新たな事業開発」のためのフィージビリティ・スタディ（実現可能性調査）の実施、さらにはその結果を具

体化するための事業の実施についての助成を行います。

〔総務課〕

小企業者組織化特別講習会

(3組合)

小企業者の組織化、小企業者組合の運営向上等を図るため、小企業者及び小企業者組合関係者を対象とした講習会を開催します。

〔総務課〕

組合事務局交流会

(1回)

組合事務局専従役職員を対象に、中小企業施策の普及と組合運営上必要な法律・会計などの知識の向上と情報交換を行うことを目的とした交流会を開催します。

〔連携推進課〕

取引力強化推進事業

(4組合)

中小企業・小規模事業者が連携して実施する共同宣伝、ブランド構築、組合員の事業・企業紹介等のための組合ホームページやチラシの作成等、取引力強化促進を図るために実施する取り組みを支援します。

〔総務課〕

モデル組合認定支援事業

(2組合)

共同事業活動を活発に行い、業績が優良で、他の模範となる中小企業組合をモデル組合として認定し、その優れた共同事業運営の仕組みを県内各組合で共有化することで、県内中小企業の組織化推進、県内組合のレベルアップを図ります。

〔総務課〕



研修会・講習会等を開催したい



組合青年部活動促進支援事業

徳島県経済の次代を担う若手経営者・後継者の育成とそれら若手経営者・後継者が所属する組合青年部における事業活動の促進を図るとともに、各々の組合青年部においてその活動を牽引するリーダー間の交流の場を設け、青年部活動を運営する上での諸課題への対応や異業種間・地域間の連携等について討議することを目的とします。

〔組織支援課〕

組合活性化研修助成事業

(4組合)

中小企業が組合等の連携組織を通じて、中小企業にとって特に重要性の高い問題（技術、新製品開発、新分野進出、情報化、マーケティング、品質管理、労働等）について、その解決や新たな事業展開を図るための研究が必要不可欠であるが、独自で研修等を行うことは極めて困難な状況にあります。このため組合が組合員を対象として実施する研修事業に対し助成を行います。

〔連携推進課〕

組合等連携組織体での女性活躍推進事業

とくしまレディース中央会を通じて、組合等の組織体で活躍する女性の交流や研鑽の場をつくり、活動の輪を拡大するために、時機に適した研修会や交流会等の各種事業を実施します。

〔連携推進課〕

情報化に取り組みたい

中央会 IT 研修会

(1回)

中小企業者等は、生産性の向上や業務の効率化、新ビジネスの創出、販路の拡大といった様々な経営課題を抱えています。

そこで本事業では、本会会員組合及び組合員企業等を対象に、種々の課題の解決に繋げる方策の一つとして、IT の利活用について学ぶ研修会を実施します。

〔連携推進課〕

ものづくり製造業 AI・IoT 導入支援事業

昨年度実施した AI・IoT 導入に関する意識調査の結果をもとに、意欲のある2事業者に対して専門家による現地指導を各2回程度実施し、AI・IoT の実装までを支援します。

〔連携推進課〕

防災力・危機管理能力を強化したい

BCP 策定支援による企業力強化推進事業

(1)中小企業組合等 BCP 策定・実効性向上促進事業（原則5企業）

徳島県下の中小企業にとって地震や台風等をはじめとする想定外の災害・事故への対策は不可欠です。本事業では、BCP 未策定企業及び BCP 策定済み企業でブラッシュアップを希望する組合・組合員企業・徳島県内の中小企業を対象に専門家コンサルタントを招聘し、BCP 策定指導を5回コースで実施し、参加企業独自のオーダーメイド BCP の策定を支援します。

〔組織支援課〕

(2)BCP トップセミナー（1回）

中小企業における先進的な BCP 導入事例紹介及び実効性のある BCP に向けての情報提供を兼ねたセミナーを開催し、策定企業における BCP の改善、未策定企業の掘り起こしを行います。

〔組織支援課〕

(3)中小企業BCP図上訓練（1回）

実際に大規模災害が起こったことを想定したシミュレーション訓練を行い、体験してもらうことにより、BCP 策定企業にはより実効性のある BCP に向けての点検・見直しを、未策定企業には BCP の有効性を体験してもらい、BCP 策定の推進を図ります。

〔組織支援課〕

中小企業使えるBCP訓練モデル事業

(3企業)

BCP を策定しただけでは、それが不測の事態（インシデント）が発生した際に計画した通りに機能するとは限りません。BCP の実効力を高めるためには、BCP 訓練（演習・テスト）によりその有効性を検証することが不可欠です。

本事業では、受講対象を徳島県企業 BCP 認定取得企業とし、BCP に対する習熟度を向上させるとともに、より実践的な BCP となるための行動・操作手順の改善を図るため、受講企業毎のオリジナル訓練を実施します。

〔組織支援課〕

外国人技能実習生共同受入事業を適正に実施したい

外国人技能実習制度適正化指導事業

外国人技能実習生共同受入事業を行う事業協同組合等（監理団体）並びに組合員（実習実施者）による不正行為の防止に努めるため、弁護士、社会保険労務士、中小企業診断士等の専門家並びに中央会指導員が適正化指導、組合間の情報連携の他、各監理団体に対する適正化に向けた講習会の開催等、新たに組合・組合員が対応すべき事項について確認し、個別に不適正な運営の是正・改善を図ります。

〔組織支援課〕

官公需を受注したい

官公需総合相談センター事業

（随時）

中小企業の官公需対策を充実させるため、官公需に係る発注情報、落札情報、競争入札参加資格申請受付情報等について情報収集を行うと共に、地域の業界団体や中小企業等に情報提供を行います。

〔連携推進課〕

環境保全活動に取り組みたい

中小企業環境保全活動支援事業

(1)環境保全活動の相談窓口の設置

本会指導員による企業の環境活動保全活動に関する窓口相談を実施します。

(2)環境保全活動・エコアクション21関連セミナー

県内中小企業等を対象に、EA21、ESCO、カーボンオフセット、SDGs等のテーマ別にセミナーを開催します。

(3)エコアクション21個別相談会

制度普及、認証取得事業者へのフォローアップとして、個別相談会を開催します。

(4)専門家相談

企業が実施する環境保全活動についての専門的な相談に対応するため、専門家を現地に派遣し、問題解決を図るための具体的な指導を行います。

〔連携推進課〕

人材確保のため業界や自社のPRに取り組みたい

中小企業への人材確保・定着のための産学交流促進事業

徳島県内の各大学等（就職担当者）が業界団体を通した傘下中小企業において仕事内容を実感・体感し、中小企業に対する現状認識を深めることを目的に、中小企業の仕事現場への視察を実施します。

〔連携推進課〕

事業承継の準備に取り組みたい

業界団体を対象とした中小企業事業承継支援事業

（1組合）

事業承継の厳しい状況を改善すべく、業界団体と協調して、傘下中小企業の経営者及び事業を引き継ぐ後継者等を対象に、「事業承継を自分事としてとらえる」ため、業界特有の課題を考慮した演習を交えた講習会を実施します。

〔連携推進課〕

SDGsに取り組みたい

組合で取り組むSDGs事業

（1組合）

組合を対象に、SDGsのゴールやターゲットを知り、取り組む意義を学ぶ講習会と、それらに対して組合としてどのような取り組みができるかを考えるワークショップを実施し、組合の「SDGs活動指針」の策定・公表を行うことを支援します。

〔総務課〕

令和5年度の事業実施対象組合がすでに決定している事業もありますので、実施希望の場合は、各事業担当課までお問い合わせください。



株式会社シンテック

中央会では、平成24年度から始まった補正事業「ものづくり補助金」の地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野において独自の事業展開に取り組む事業者を対象に、補助金交付や事業推進支援を行っています。このコーナーでは、本補助金を活用して成果を上げておられる県内中小企業の皆様方を「ものづくりの達人」としてご紹介しています。

第34回目は、平成27年度、平成28年度、平成30年度及び令和元年度補正モノづくり事業に取り組まれた『株式会社シンテック』をご紹介します。同社は、各種設備機器の導入によって、製品精度向上や作業効率による加工時間の短縮といった様々なことに取り組まれています。特に研削盤を複数導入されており、精度技術に関して主に取り組まれ、会社独自の地位を確立しています。

今回は、代表取締役の久米亜由子氏と株式会社 NDK 管理部の鎌田博之氏のお二人からお話を伺いました。



1 御社の設立の経緯、目的などをお聞かせください。

株式会社 NDK の前身である日進電子工業株式会社が、昭和54年6月に創業して機械設備を作り始め、高精度や長寿命を目指す際に、構成する部品の精度もまた上げる必要がありまし

た。特に、焼入れ研磨品に関しては納期やコストがかかること、組付けても上手くいかないことがあり、会社として課題を抱えていました。

父である前社長の久米貴夫は、高精度な部品を信頼できるところにお願いしたい、できれば内製したいという思いがありました。平成11年に、知人であった前工場長（切原正勝氏）が前職を退職したタイミングと重なり、日進電子工業(株)とは別に、焼入れ研磨品やコレットチャック（※）製作に特化した会社として株式会社シンテックを設立する流れになりました。



代表取締役 久米 亜由子 氏 (右)
株式会社 NDK 管理部 鎌田 博之 氏 (左)



株式会社シンテック ロゴ

当社はロゴマークでもお解りのように、考える技術を合言葉にして精度追求を目指す事業所です。前身である㈱日進電子工業が多くの人との出会いで電気だけでなく機械の分野を始めたように、前工場長が持っていた高い技術力と数多くのお客様や社員との出会いにより、研磨だけでなく旋盤、マシニング、ワイヤーカットなどを揃え、社内一貫製作ができる体制を構築し、仕事の幅を広げてきました。



コレットチャック

※コレットチャック

工作機械や搬送機の一部品で、ワークを固定し加工する際に使用する消耗工具。幅広い用途で加工対象の形状に合わせて加工し、はめ込み締め付けることにより固定する。

2 ものづくり補助金事業では平成27年度、平成28年度、平成30年度および令和元年度の4回採択されています。導入した機械は、平成27年度は複合旋盤、それ以後は全て各種研削盤を導入されています。それぞれ意図するところをお聞かせください。

どの工作機械においても、今後必要とされる部品や分野に対応できるものを先読みすることと、その機械を使用する加工者の技量向上を考え、現状の設備を見て何が足りないか、どんな

ものがあればそれを作れるか、また効率よく製作できるか、誰にそれを使ってもらうかを考えて選定しています。

平成27年度の複合旋盤の導入では、旋削とマシニング加工がワンチャッキング（一工程）できると作業効率が上がることと、一工程の一度の芯出しで加工することにより精度が出やすくなりました。また、部品が次々と複雑になる中で、主軸が自由に動かせる複合旋盤は、これからの時流に必要な機械です。

平成28年度の立形研削盤は、内外径をワンチャッキングで加工できるため、同芯度が出やすい上、製品の向きを横からではなく縦に置くことによって大きい製品は安定した状態で加工することが可能になりました。さらに、ロータリー精密平面研削盤では、平面を加工する場合



立形研削盤



ロータリー精密平面研削盤

に、従来の平面研削盤と異なり製品を回転することで、効率よく研削でき、加工時間の大幅な削減を図ることができました。

平成30年度の全自動汎用内面研削盤は、設備メーカーと相談して、砥石軸の傾きを従来の30°から45°まで大きくできるように改良して、砥石の成形を少なくすることで、精度と作業効率の向上を図りました。

令和元年度（5次締切）では、 balanサーシャフト製作のお話を少しずついただく中で、既存の設備より新しい円筒研削盤が高精度を生むということで導入しました。



円筒研削盤

3 各種治具、精密機器等で設計・製作において、御社独自の事業展開をされておりますが、多くの種類の部品加工における効率化・生産性向上についての基本的な考え方についてお聞かせください。

前述の取組みでお解りのように、単に機械を入れるだけでなく、どのようにすればより高精度、高能率になるかを検討しています。

基本的にお客様のご要望通りに加工しますが、ものによれば設計や素材等の提案をさせていただいています。例えば、コレットチャックの場合、部品の位置決めの基本は3点支持ですが、全周を3等分（120°）に分割加工することは難しいので、その2倍の6分割で加工することで能率やコスト削減、短納期化等も考えると

いうように、いわゆる“Think Technology”を実践しています。



各種鉄鋼材料を色分けして管理

4 徳島県は会社経営においては人口比率にして女性の代表者の割合が日本一多いと言われております。御社もその一つであり、かつ男子社員の多い職場です。良いところ、難しいところなどについてお話しただけませんか。

あまり男性だから女性だからと感ずることは少ないです。確かに身体的にどちらかが有利ということはあるかもしれませんが、性別と云うより人間一人ひとり得意、苦手があるので、お互いにフォローできる関係性を築くために、それぞれの個性を大切にすることをモットーにしています。昨年から加工の現場にも女性社員が入り活躍しています。シンテックの社員は皆さん優しく、それぞれの個性を受け入れる人が多いと思います。

強いて難しい点を挙げるならば、男性と女性のモチベーションの上がり方や思考方法が少し異なると思うので、私が楽しいことが社員にとって同じかというところは確認せずに突っ走らないようにと考えています。ただし、短所は長所にもなりうるので、考え方の違いで何か新しいことが起こせるのではないかと良い方向に考えることにしています。

5 企業は“人”が基本と言われます。社員の挑戦意欲、生きがいなど御社が心がけている人材育成についてお聞かせください。

シンテックの社名の由来は前に述べたように「THINK TEC」＝「考える技術」から来ています。だからこそ、考える力を大切にしていこうということはよく話します。製造業の組織はピラミッド型や鍋蓋型などという、トップがいてその下の部下たちはその通りに動く（指示を待つ）ということがあると思います。私自身は、そのような組織は長続きしないし、その部下たちが定年等で退職するときに、やりがいや仕事をやりきったと自分なりに感じられるのか、というところを疑問に思っています。会社、社会の一員として参画していると意識できる形態の職場にしたいと考えています。

6 徳島県には金属加工をメインに経営されている事業所が数多くあります。それぞれ特徴を持った企業を目指していると考えます。金属加工の将来像を含めてご披露していただけませんか。

当社は、良い設備は精度の高い部品から構成されていることを合言葉に、対象が何であれ、努力を重ねてきました。コレットチャックやマスターゲージなど各種ジグ製作を通して揺るぎない信頼を得るために、母性原理を実現している事業所を目指します。

また、研削加工の中でも AI 化が進んでいますが、職人の力を必要とするものがあるため、今後も創業当時と変わりなく、精度を高めていくために“Think Technology”を実践していきます。



企業の概要

- 企業名 株式会社シンテック
- 代表者 代表取締役 久米 亜由子
- 業 種 機械部品の金属加工業
- 従業員 21名
- 設 立 平成11年3月
- 所在地 徳島県名西郡石井町高川原字高川原 873-1
- 電 話 088-674-8226
- FAX 088-674-8250
- URL https://www.ndkgr.com/t_tec/



ちょっと
ええもん！

組合産品紹介

①

本会会員組合や傘下組合員企業が製造・販売している、今“イチ押し”の組合産品をご紹介します。

今回のちょっとええもん！組合産品は

阿波しじら織協同組合・組合員企業
NAGAO（長尾織布合名会社）の

阿波しじら織甚平

をご紹介します。

●「阿波しじら織」の魅力

しじら織の特徴は、シボ（凹凸：おうとつ）による独特の風合いと美しさが魅力です。工夫して織られた布を75℃の熱湯をくぐらせ、乾燥することによって、鮮やかなシボが浮き上がります。

●阿波しじら織の「甚平」

細かなシボの凹凸のおかげで汗をかいても肌に張り付かず、さらりと肌触りがよく、軽くて涼しく快適です。綿素材であるため吸湿性に富み、適暑衣料として最適です。春から夏の部屋着として、作業着として様々なシーンでご活用いただけます。



着心地が良くて軽くてリラックスします



●製品仕様

商品名：阿波しじら織 甚平（日本製）

上下セット M/S メンズ

素材 / 材質：生地 綿 100%

色：柄選択（左写真は無地紺と8色染）

価格：11,000円～

【商品詳細や購入に関するお問合せ先】

長尾織布合名会社（徳島市国府町和田）

電話（088）642-1228

NAGAO（長尾織布）オンラインショップ

<https://www.rakuten.ne.jp/gold/shijira-aizome/>



組合ホットニュース

冬の新鮮ほっこりポッポ市を開催 ～ ポッポ街商店街振興組合 ～

ポッポ街商店街振興組合は、令和5年1月20日（金）～22日（日）の3日間、同商店街において、経済産業省の「がんばろう！商店街事業」を活用し、「冬の新鮮ほっこりポッポ市」を開催しました。

ポッポ街商店街は、JR 徳島駅に隣接する商店街で、車やバイク・自転車は通行不可となっている幅4mの通路に、飲食や雑貨、衣料、アクセサリ店などが軒を連ねる昔ながらの商店街ですが、近年、中心市街地商店街の生鮮食品店が撤退し、来街者が郊外の店舗に流出している状況にあります。

そこで、商店街と地元住民を繋ぎ、流出してしまった顧客を再び呼び戻し、地域コミュニティとして存続するため、地元の伝統芸能を介した交流や地元の文化を紹介する、次の6つのイベントを実施しました。

- ①空き店舗を活用し、郷土芸能である「三味線餅つき」のパフォーマンス会の開催。
- ②地元書道家による「書き初めパフォーマンス会」開催。
- ③地元書道家による「書き初め教室」開催。
- ④学生の書道作品の展示会の開催。
- ⑤城北高校民芸部による人形浄瑠璃の上演。
- ⑥徳島市中央卸売市場と連携し、地産地消の拡大を促す、「新鮮！産直市」の実施。

なお、本イベントは、がんばろう！商店街事業の優良事例として、インタビュー記事が取り上げられています。

https://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/shogyo/ganbarou_shoutengai/



三味線餅つき



イベント告知ポスター

徳島の盲導犬を育てる会へ寄付金贈呈 ～ 徳島県中古自動車販売商工組合 ～

令和5年3月24日（金）、『徳島の盲導犬を育てる会』にて寄付金贈呈式が行われました。徳島県中古自動車販売商工組合と徳島県中古自動車販売店協会の2団体による寄付金贈呈は、平成28年から数えて今年で8回目となります。

平成27年10月、徳島市において警報装置のスイッチを切った状態で後進してきたトラックに盲導犬利用者と盲導犬が撥ねられ共に死亡した事故がありました。これを受け徳島県は、同年の12月にはバックカメラの使用義務化条例を制定し、翌年4月より施行しています。

当組合では、警報音だけでは目や耳の不自由な方、警報音を理解できない小さな子供などの事故を防ぐことは難しく、運転手が注意し死角を減らすことがより重要だという思いから、「バックカメラ設置の義務化」を求めて徳島県やJU中販連（東京本部）に相談を続けてきました。

寄付金には、青年部主催チャリティボウリング大会の参加者から頂いた寄付金、青年部主催チャリティオークションでの落札金額の一部、JU 徳島理事会や懇親会に参加した組合員・協会員からの寄付金や、（有）真和自動車の真崎社長、多田理事長の奥様からの個人寄付も含まれています。

チャリティ事業については久しぶりの開催となり、コロナウイルス感染症が第5類へ引き下げられたので、今後は活動に力を入れたいとのことです。



組合でSDGs 活動指針を策定 ～ 徳島県木材買方協同組合 ～

徳島県木材買方協同組合は、徳島県中小企業団体中央会が実施する「令和4年度組合で取り組むSDGs事業」に取り組みました。

組合員に対して、SDGs講習会＋ワークショップを開催しその後2回委員会を開催し、SDGsへの理解を深め、「組合SDGs活動指針」を策定しました。



組合のSDGsの指針と、SDGs活動の取り組みを周知するためのリーフレットと木育用のパンフレットを作成しました。

「組合で取り組むSDGs事業」は今年度も実施予定です。ご興味がある方は中央会までお問合せください。

トルコ・シリア大地震への救援金 ～ 徳島市指定上下水道工事店協同組合 ～

令和5年2月6日、トルコ・シリア国境でマグニチュード7.8の大地震が発生し、広範囲で甚大な被害が発生しました。これを受けて徳島市指定上下水道工事店協同組合は、被災者の医療ケアなど現地の復興支援に役立ててもらうことを目的に、トルコ・シリア大地震の救援金を送ることにしました。令和5年3月30日（木）、組合の役職員4名が徳島市役所を訪れ、内藤佐和子市長に救援金30万円の目録を手渡しました。これに対して、同日、内藤佐和子市長より感謝状が贈呈されました。



令和5年5月

情報連絡員レポート(前年同月比)



この報告結果は、徳島県下の中小企業組合(協同組合、商工組合等)の役職員49名に委嘱している中小企業団体情報連絡員による報告を抜粋掲載しております。

《全体の景況》

5月に入り新型コロナウイルス感染症は5類移行となり、明るい報告も寄せられた。しかし、売上げが増加しても原材料や電気代高騰による経済負担の増加により直接収益にはつながっていないようだ。また、人材確保や人件費の増加等課題が山積みで先行きは不透明である。

【製造業】

《食料品》

【味噌】 昨年の同時期に比べて生産量、出荷量とも回復のペースが低下。今後の外食関連の回復による需要増も期待できるが、電気代的大幅な値上げも決定しており当面厳しい状況は続きそうである。

【漬物】 漬物業者・原料農家とも、資材高騰による収益状況の悪化が顕著である。

《繊維・同製品》

【縫製】 アパレル業界では適時適品適量生産という考えに変わってき始めている。また、コロナ禍により巣ごもり消費の需要が拡大したこと、ECでの販売が更に好調になり、実店舗での販売のみ行っていた企業がEC市場に参入する動きが加速している。

【縫製】 生産数量は下期予算の見直しを行っている。エネルギー費増大に対する対策が急務であるが、諸経費も値上げが相次いでおり、コスト高は避けられない。

《木材・木製品》

【木材】 業界は非常に悪く、先が見えない。

【製材】 資材高騰による住宅建設費の高騰は顕著となり、木造住宅着工が減少。木材価格は安値となり、製材等では丸太調達にコストがかかる中、燃料・資材経費が高く、収益性が悪化。

【製材】 需要の低迷で工場稼働について低調である。

【木材】 ある程度高価格帯で安定してきているにもかかわらず、徳島県内の在来製の製材工場が一つまた一つと閉鎖している。

《印刷》

【印刷】 用紙や原材料費の高騰も価格転嫁には進んでおらず、引き続き益々厳しい状況が予想される。戻る日常生活と新しい市場状況の中、6月～7月にかけては、特に印刷物に繋がっているような営業活動に取り組みたい。

【印刷】 5月は連休の影響で売上が上がりにくい。救いは用紙の値上げに対する価格転嫁を多くのお客様がOKしてくれたことだ。

《窯業・土石製品》

【生コン】 5月の出荷量は官工事の減少により昨年同月比約15%の減少。今年度の出荷予想は昨年度過去最低の出荷量をさらに1割程度下回るのではと危惧している。

【生コン】 5月の出荷数量は、公共工事新規受注増により対前年同月比12%増。原材料及び電力費の高騰への値上がりへの対応はとられているものの先行きは不透明。

《鉄鋼・金属》

【鉄鋼】 業況感はほぼ横ばい。売上高は増加しているが収益増につながらない。人件費、電力料金、材料費の増や諸物価の高騰なども影響しているようだ。今後の物価安定と景気回復に期待する。

【ステンレス】 企業活動は活発化してきており、多少の改善は見受けられるが、電力費の高騰や物価上昇に伴うコストUP、供給面での制限による納期遅れなど引き続き生産面での影響が懸念される。

《一般機器》

【機械金属】 原材料、資材の価格高騰、電力料金の更なる上昇等、諸々の不安定要因により、依然として、営業活動の停滞、部品の調達難、受注状況の悪化が懸念される。また、需要の停滞をはじめ、従業員の確保難などが、経営上困難な課題として見受けられる。

【非製造業】

《卸売業》

【食糧卸】 電力、軽油、包装資材等の高騰により収益が悪化。

《小売業》

【機械器具】 欧米で過剰仕入れによる物余りが発生し始め、その影響から価格を抑える状況でないにもかかわらず、価格のディスカウントが始まった。

【ショッピングセンター】 5月の前年対比は、売上、客数、客単価ともにやっと100%を超えることが出来た。6月もこの調子で客数が増えればよいのだが。

【電気機器】 商品・部材の値上がりや特に電気代の値上げの状況は消費者の購買意欲に影響を与え、全体的な景況に悪影響が出てくると考える。

【各種商品小売業】 空き区画が増え収入面でも厳しい状況が続いている。店舗の売り上げは徐々に回復の兆し。

【量小売業】 連休は終わるが現場は少なく、仕上がりも遅れている。見積の依頼はあるが注文には至らず。来月に期待。

《商店街》

【鳴門市】 5月は連休があったが、商店街が忙しくなることはなかった。納涼市や阿波踊りなど、理事メンバーは実行委員会ですぐ忙しくなってきた。

【徳島市】 閉店している貸しビルの外装を直す様子が見られ、今後新規店舗受け入れを見越していることがうかがえる。

【徳島市】 イベントをするとその時だけは人が動くが、なかなか続かない。駅前商店街の活性化を新知事に期待したい。

《サービス業》

【自動車整備】 5月度の新車登録台数は登録車・軽自動車ともに前年度を上回った。供給制約が目立った前年同月の反動増によるものだろう。中古車登録台数は、軽自動車は前年度を上回ったものの、登録車は4.3%減となった。継続検査の台数は、登録車は前年同月より4.1%増、軽自動車は現時点では不明。

【土木建築業】 前年同月と比べて売上高は変わらず。人員の追加に伴い電子機器を追加、施設投資により事務所経費も増加。物価上昇により収益状況は悪化している。

【ビル管理】 ホテルメンテナンス業に関してはほぼコロナ禍前の水準となっている。またコロナ受入ホテルは通常営業の再開となったが、業務開始日の設定等はホテル側との協議となり、その間に従業員確保が大きな課題となっている。

【旅行業】 旅行業は少しずつ明るい方向に戻ってきている。原材料の高騰について、旅行商品の販売価格にこれからも更に影響が出てきそう。

《建設業》

【鉄骨・鉄筋工事業】 県外物件に単価上昇の気配が見られるものの、見積もり件数は少なく、来年度の厳しい状況が予測される。

【建設業】 徳島県の発注工事の件数及び請負額が増加。また、市町村では大型工事があり、請負額が大幅に増加。独法の発注工事では、件数、請負額が減少。昨年度から資材価格が高騰するとともに入手が遅れているものもある。技術者や技能労働者の不足は慢性的になっており、人材確保に苦慮している。

【板金工事業】 新築工事、リフォーム工事とも増加している。

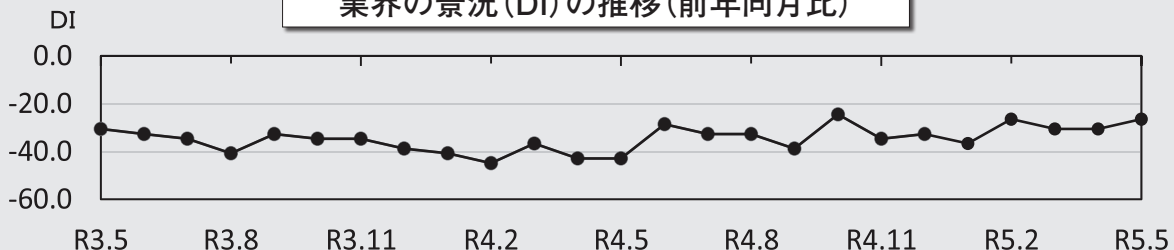
【電気工事業】 新設住宅戸数は108件で、昨年同月比40%となった。

《運輸業》

【貨物運送業】 5月は連休があり営業日数が少ないので輸送量は減少するため、収益面でも減収となる。

【貨物運送業】 運賃交渉の難しさが浮き彫りになっている。運賃を上げてくれたという事業者もあるが、現在の経費増を賄える程ではなく、また運賃交渉の場にさえ立っていない事業者の方がまだまだ多い。

業界の景況(DI)の推移(前年同月比)



※DI値とは、各景況項目について「増加」(又は「好転」)業種割合から「減少」(又は「悪化」)業種割合を差し引いた値



青年部コーナー

青年部活動トピックス

◇ 令和5年度 徳島県中小企業青年中央会 通常総会 ◇

令和5年6月13日（火）、徳島市のサンシャイン徳島アネックスに於いて「令和5年度徳島県中小企業青年中央会通常総会」が開催され、令和4年度事業報告書及び収支決算書承認等の提出議案を審議し、原案通り承認・決定されました。

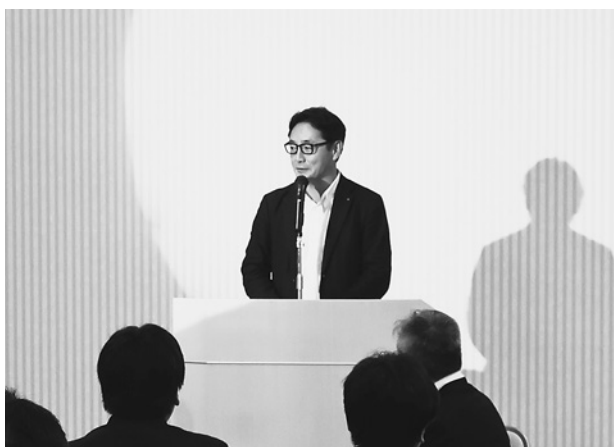
通常総会終了後には懇親会を開催し、ご来賓として徳島県知事 後藤田正純様、徳島県商工労働観光部部長 黄田隆史様、徳島県中小企業団体中央会副会長 平石元治様、株式会社商工組合中央金庫徳島支店長 田中圭介様、徳島県商工会議所青年部会長 小倉理良様、徳島県商工会青年部連合会会長 多田義夫様、徳島県立徳島商業高等学校校長 青木秀雄様、徳島県立中央テクノスクール校長 今津恭尚様、本会歴代会長の長池文武様、中野寿之様、田村茂人様にご臨席いただき、来賓の皆様や青年部員間の交流・懇親の場となりました。



通常総会 全景



後藤田会長



徳島県知事 後藤田正純 様



(株)商工組合中央金庫徳島支店長 田中圭介 様

◇ 全国中小企業青年中央会 令和5年度通常総会 ◇

令和5年6月16日（金）、宮城県仙台市の江陽グランドホテルに於いて「令和5年全国中小企業青年中央会通常総会」が開催されました。通常総会では各提出議案が審議され原案通り承認・決定されました。

その後、UBA サミットが開催され、各青年中央会・協議会が8つのグループに分かれ、「都道府県中央会（親会）との連携について／イベント運営について」の協議テーマにて活発な情報・意見交換が行われました。

懇親会では、秋の全国講習会開催地である高知県青年中央会のPR動画が放映され、また、四国ブロック連携によるPRも行われました。



通常総会 全景



懇親会 全国講習会 四国ブロック PR



UBA サミットの様子

★今後のスケジュール★

- 第2回役員会（令和5年7月中旬）
- 第2回異業種交流会（令和5年7月20日予定）
- 四国ブロック交流会議（令和5年10月予定 香川県）
- 全国青年中央会 全国講習会（令和5年11月10日 高知県）
- 四国ブロック会長会議（令和6年2月予定 愛媛県）

他



女性部コーナー

女性部活動トピックス

とくしまレディース中央会 令和5年度通常総会開催

令和5年6月27日（火）15時から、徳島市のザ・グランドパレス徳島において「とくしまレディース中央会」の令和5年度通常総会を開催しました。中本ユミ子会長の挨拶後、各種提出議案を審議し、原案通り承認・決定されるとともに、併せて以下の通り役員の改選をしました。

（会 長）

柔道整復師会協同組合 中本 ユミ子

（副会長）

有限会社天野鉄工所 天野 多栄子

公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク 石堂 佳子

有限会社インテリア井上 井上 幸代

徳島県鉄骨構造協同組合 伊丹 恵

（理 事）

有限会社酒牧製作所 酒牧 美穂

（監 事）

美馬商事株式会社 美馬 香都子

鴨島電気工事協同組合 川人 朋子

（敬称略）

通常総会終了後、研修会を開催し、認定NPO法人わははネット 理事長 中橋恵美子様を講師に迎え、「女性活躍と子育て支援」をテーマにご講演いただきました。どうしたら女性がイキイキと活躍できるのか等、自身の経験を基にお話いただき、参加者にとって大変有意義な時間となりました。

研修会終了後には懇親会が開催され、来賓として徳島県知事後藤田正純様、認定NPO法人 中橋恵美子様、徳島県中小企業団体中央会 副会長 平石元治様にご臨席いただきました。

はじめにとくしまレディース中央会 中本会長による挨拶があり、続いて来賓を代表して徳島県知事 後藤田正純様による来賓挨拶の後、徳島県中小企業団体中央会 副会長 平石元治様の乾杯の音頭により開宴となりました。会場は和やかな雰囲気の中、来賓の皆様やとくしまレディース中央会の会員間の交流・懇親の場となりました。最後に大樹生命保険株式会社 徳島支社長 金谷堅二様の挨拶により散会となりました。



通常総会 全景



研修会 全景



徳島県知事 後藤田正純様 来賓挨拶



平石副会長 乾杯の挨拶

☆今後のスケジュール☆

- 全国レディース中央会 通常総会（令和5年7月20日 全国中小企業団体中央会）
- レディース中央会女性部会長会議・全国フォーラム（令和5年11月1日 岡山県）
- 視察研修・交流会（令和5年11月下旬予定） ○ 新年交流会・研修会（令和6年2月予定）



中央会トピックス

令和5年度 通常総会 開催

本会の令和5年度通常総会が、令和5年6月14日（水）徳島市のホテルサンシャイン徳島アネックスにおいて会員274名（本人出席88名、委任状出席186名）をはじめ多数のご来賓出席のなか開催されました。定刻開会の後、布川徹会長の挨拶に引き続き、徳島県知事 後藤田正純氏、四国経済産業局産業部長 山田和昌氏、徳島県商工会議所連合会 阿部和英氏、商工組合中央金庫徳島支店長 田中圭介氏の各氏よりご祝辞を頂きました。

令和5年度 徳島県中小企業団体中央会 通常総会



徳島県中央会 布川 徹 会長



後藤田正純 徳島県知事



四国経済産業局 山田和昌 産業部長



徳島県商工会議所連合会 阿部和英 会長



商工組合中央金庫 田中圭介 徳島支店長

次いで、布川徹会長が議長に選任され、議案審議に入り、各議案につき慎重な審議を経てそれぞれ原案通り承認可決されました。そのうち、役員の任期満了に伴う役員選挙の件では、新たに下記の方々が本会役員として選任されました。

※誌面の都合上、会長、副会長、専務理事、常任理事、監事の方々をご紹介します。

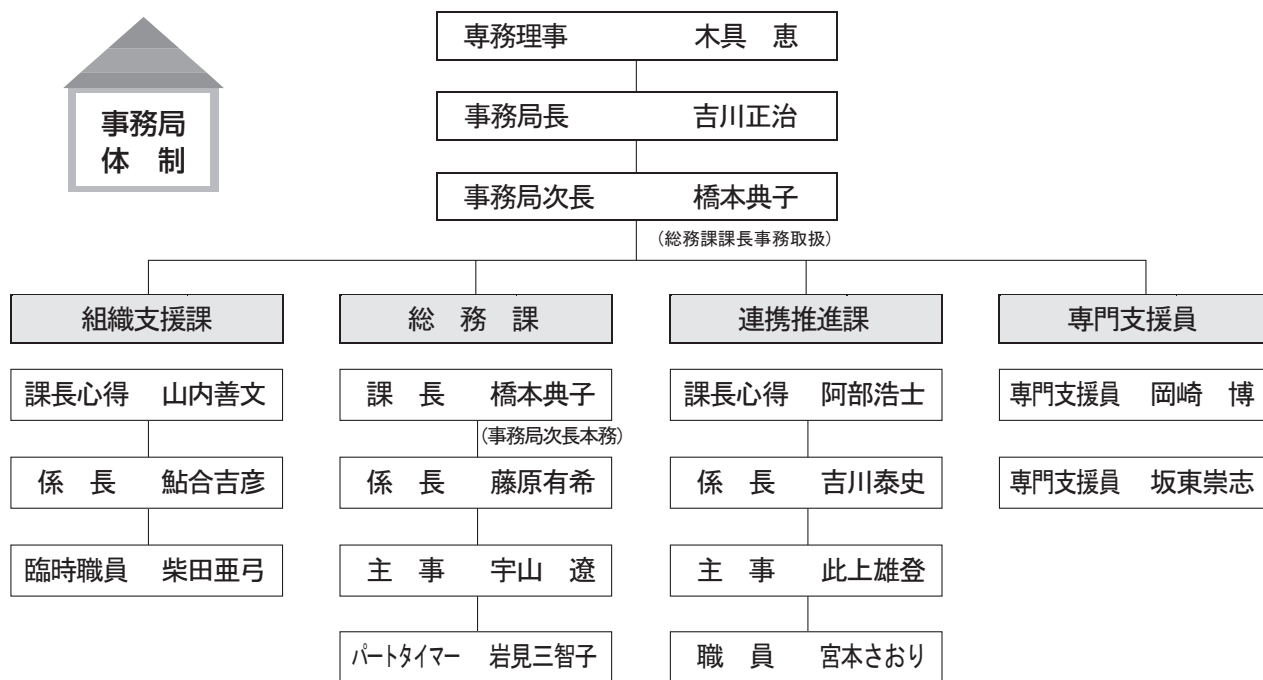


- | | | |
|---------|-------|----------------------|
| 〔会 長〕 | 布川 徹 | (徳島県木竹工業協同組合連合会) |
| 〔副 会 長〕 | 岸 小三郎 | (徳島化製事業協業組合) |
| | 平石 元治 | (ニッサングループ協同組合) |
| | 坂本 守 | (徳島県鉄鋼協同組合) |
| | 中本ユミ子 | (柔道整復師会協同組合) |
| | 多田 勇夫 | (徳島県中古自動車販売商工組合)〈新任〉 |
| 〔常任理事〕 | 植田 滋 | (徳島ステンレス工業協同組合) |
| | 多田 雅信 | (徳島製材団地協同組合) |
| | 中村 太一 | (徳島ビルメンテナンス協同組合) |
| | 富田 純弘 | (徳島県製菓工業協同組合) |
| | 西村 裕 | (協同組合徳島県建設業協会) |
| | 梯 学 | (徳島県中小企業振興協同組合) |
| | 折原 弘明 | (徳島県室内装飾事業協同組合) |
| | 田中英太郎 | (徳島県味噌工業協同組合) |
| | 大谷 稔 | (協同組合徳島県旅行業協会) |
| | 佐藤 允男 | (四国靴下工業組合) |
| | 湯浅 恭介 | (協同組合物流ネットワーク徳島) |
| | 北 哲也 | (協同組合徳島総合流通センター)〈新任〉 |
| 〔監 事〕 | 菅生 浩昭 | (赤帽徳島県軽自動車運送協同組合) |
| | 多田 哲也 | (協業組合徳島印刷センター) |
| | 天野多恵子 | (有限会社天野鉄工所) |

総会終了後、引き続き懇親会が行われ、布川徹会長の挨拶の後、徳島県商工労働観光部 黄田隆史部長の乾杯の音頭により開宴となりました。ここ数年新型コロナウイルスの影響により懇親会を自粛しておりましたが、会場は久しぶりに和やかな雰囲気の中で懇親が深められました。最後に、日本政策金融公庫徳島支店 近藤隆生支店長の中締めにより散会となりました。

令和5年度 中央会 事務局組織のご紹介

事務局 体制



中央会新入職員のご紹介

本年4月1日より、新しく中央会の職員に仲間入りしました。
これから何かとお世話になりますが、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。



うやま りょう
宇山 遼〔総務課 主事〕

おとめ座 血液型A型

■趣味 味：登山（今年は石鎚山に行きます）

■自分の性格：慎重なタイプ

■コメント：このたび、新卒として中央会に入り、総務課の配属となりました。職員としても社会人としても1年目で、至らない点多々あると思いますが、よろしくお願いいたします。

ぶらっと 寄ってみませんか？

徳島県中央会の会員組合や傘下組合員企業などが設置運営されている、今注目の施設やおすすめスポットを本誌がおじゃまし紹介する新コーナーです。

第1回は、徳島県菓子工業組合所属の株式会社岡萬商店が昨年11月にオープンされた『DAIJU PARK (ダイジュウパーク)』に行ってきました！



【第1回】

自然豊かな吉野川の石井町と上板町
の間に位置する第十堰。その第十堰
の南側、徳島市浄水場のお隣に一際
おしゃれな建物が目に飛び込んでき
ました。白の壁面に“10の4乗”の
意味深なマークを輝かせる『DAIJU
PARK (ダイジュウパーク)』が今回
の訪問先です。



建物東側から駐車場に入ると、まず、この“10の4乗”マークがおしゃれに輝いています（マークの由来は後ほど紹介します）。車を降り、店舗入り口に向かうと西側には広々とした畑にサトウキビなどが青々と伸び、畑の彼方先を見渡せば眉山から石井町の気延山の姿をうかがい、その後方には神山町の西竜王山の尾根が顔を見せるなど雄大な自然が出迎えてくれます。



自然を感じながら店舗入り口をくぐると、そこにはショーケースや窓棚にカラフルで美味し
そうなお菓子達がずらりと並んでいます。季節
ごとの果物や自社栽培の食物（店舗前に広がる
畑で栽培されているもの）など厳選された素材
を使用した“岡萬ブランド”のこだわりのお菓
子達です。

今の季節（梅雨時から初夏にかけて）のおすすめのお菓子は、「水中花」（350円）きれいな透明のゼリーの中に、ビーツやバタフライピーなど、自然食材を使用して色を付けたお花がとても美しいです。

お花は餡でできており、一輪一輪職人が丁寧に花びらを描いて作るそうです。スプーンですくうとトロツととろけて、見て美しく食べておいしいお菓子です。



もう一つのおすすめは、アイスサンド（348円）。

こちらは、大人気バターサンドのアイスバージョンです。選りすぐりの果物を自社で加工し、こだわりの材料で仕上げたアイスを合わせ、阿波和三盆使用のサブレでサンドしたリッチなアイスサンドです。

さちのか苺、小倉小豆、ラムレーズン、いちじく、栗、ピスタチオがあります。

う〜ん、お話を聞くと全部食べてみたい…。取り敢えず、一番心を惹かれた水中花とアイスサンドを購入し、店舗奥のカフェ（この店舗では、購入した商品を奥のカフェで頂けるそうです）で飲物を注文し、その場で頂くことにしました。



穏やかな景色を見ながら、こだわりの食材で作られたスイーツをいただく至福の時となりました。



夏はかき氷や、葛切りもおすすめです。ぜひ Instagram をチェックして、皆様も週末にぶらっと寄ってみてはいかがでしょうか？



このマークは、10の四乗＝1万・・・岡萬の萬
そして第十堰の十から誕生したそうです。

編集 後記

◆今年度より情報誌担当になりました。組合や企業の方々取材し、皆様のお役に立てる情報誌になるようこれから取り組んでいきますので、よろしくお願いします。

◆特集では、『2023年版中小企業白書・小規模企業白書の特色とポイント』を掲載しています。主な内容は、中小企業・小規模事業者の動向に加えて、中小企業が成長を遂げるための必要な取組や、小規模事業者が持続的な発展を遂げるために必要な取組等について、企業事例を交えて紹介されています。Web で詳細をご覧になれますので、是非ご参照ください。

◆今年度から「ちょっとええもん！～組合産品紹介～」、「ぶらっと寄ってみませんか？」の2つのコーナーを新たに設けました。「ちょっとええもん！～組合産品紹介～」では、徳島県中央会の会員組合や傘下組合員企業が製造・販売している商品を随時ご紹介していきますので、ご期待ください。また、「ぶらっと寄ってみませんか？」では、今注目の施設やおすすめスポットに当会職員が訪問し、様々な魅力をご紹介しますので、ご一読頂き、お立ち寄りいただければと思います。

◆4月から中央会に1名の新人が入りました。爽やかな風が中央会に吹いているように思います。中央会トピックスの中で、写真入りで紹介しておりますので、よろしくお願いします。

◆今号も発刊にあたりご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。最後までお読みいただきありがとうございました。

徳島県中小企業団体中央会
<http://www.tkc.or.jp/>



vol. 01
令和5年度 第1号
(年間4回発行 通巻第167号)

組合活性化情報 中央会とくしま



黒沢湿原 水彩画/布川 嘉樹